

## 鹿島社有林整備吸収源プロジェクトその1（宮崎）

宮崎県北部県境に位置する清蔵ヶ内山林は、総面積約540haのうち約200haがスギ・ヒノキの人工造林で、残りは照葉樹林です。人工林のうち、間伐時期にきているスギ・ヒノキ80haを対象として間伐を進め森林保全を図るプロジェクトです。

プロジェクトの実施場所	宮崎県延岡市北川町
吸収量(予測)	年間397t-CO2
在庫量	174t-CO2(2012年7月時点)
クレジットの次回発行予定	2012年年度末
1t-CO2あたりの希望単価	なし

## 【活気ある森づくりの実施】

鹿島建設は全国に約1000haの山林を所有し、グループ会社のかたばみ興業(1941年(昭和16年)に鹿島建設(当時鹿島組)の山林部から独立)に山林の管理・施業を委託しています。

材価が低迷し、材木販売を基本とした森林保全が難しい状況の中、現地の協力会社とともに間伐を進めることで生き生きとした森林の形成に努めています。



## ■担当者連絡先

(氏名:三浦、TEL:03-5544-0743

EMAIL:miurakaz@kajima.com)